

平成8年
11月25日

第89号

発行 守谷町議会
編集 守谷町議会事務局
TEL (0297) 45-1111(内532)
茨城県北相馬郡守谷町
大字太柏950-1

もりやまち 議会だより

もくじ

①ページ 議決内容
②ページ } 一般質問

④ページ 一般質問・ 決算あらまし



ちいさい秋 み~つけた！

平成八年第三回定例会が、去る九月五日から二十日まで、十六日間の会期で開かれました。

今回の定例会には、町長提出議案二十三件、議員提出議案五件が提出され、うち一件は一部修正され可決されました。

修正案については、町長提出議案の一般会計補正予算について総務委員長より提出され賛成多数で可決されました。

成七年度各会計 決算認定

議決內容

一千五百七十万三千円の増額
補正。

締結

請願・陳情

- # 議決内容
- 五百七十九万三千円の増額
補正。
- 歳入の主なものは、基金
繰入金と繰越金の確定によ
る補正。
- 国民健康保険特別会計補
正予算
- 歳入歳出それぞれ六百十
万七千円の増額補正。
- 歳入について、国民健康
保険税は本算定の確定に伴
う減額補正、繰入金につい
ては他会計繰入金並びに基
金繰入金の増額補正など。
- 老人保健特別会計補正予
算
- 歳入歳出それぞれ百九十
万二千円の増額補正。
- 歳入については、人事異
動に伴う他会計繰入金の増
額補正。
- 守谷駅周辺一体型土地区
画整理事業特別会計補正予
算
- 歳入歳出それぞれ百九
万九百三万三千円の増額補
正、継続費及び地方債の補
正。
- 守谷駅周辺一体型土地区
画整理事業特別会計補正予
算
- 歳入歳出それぞれ百九
万五十六万八千円の増額補
正及び地方債の補正。
- 歳入の主なものは、一般
会計繰入金の増額補正。町
債は地域開発事業債の新規
増額補正。
- 歳入歳出それぞれ六千七
万円の増額補正。
- 歳入歳出それぞれ三十四
万円の増額補正。
- 水道事業会計補正予算
- 歳入は、守谷東特定土地
区画整理組合からの分担金
収入。
- 農業集落排水事業特別会
計補正予算
- 歳入歳出それぞれ三十四
万円の増額補正。
- 野木崎地内町道四〇二六
号線の道路改良工事の請負
契約の締結
- 主な内容は、路床工、排
水工、舗装工で標準幅員八
メートル、延長二百四十九
・〇メートル。
- 利根町・河内村塵芥処理
組合が解散したことに伴う
規約の改正。
- 取手地方公平委員会規約
の一部を改正する規約
- 主な内容は、児童（一・
二歳児）の支給対象が入院
のみに限定されていたもの
を、外来まで拡大するもの。
- 公共下水道事業特別会計
補正予算
- 歳入歳出それぞれ一億二
千五百七十万三千円の増額
補正。
- 浄化センター増設工事の
委託に関する平成八年度協
定の締結
- 町の区域の設定をするもの。
守谷東特定土地区画整理
- 下ヶ戸地内の私道を町へ
移管するのに伴い町道とし
て認定するもの。
- ★修正可決
- 一般会計補正予算
- 歳入歳出それぞれ十億八
千九百三万三千円の増額補
正、継続費及び地方債の補
正。
- 歳入は、町税、地方交付
税、分担金及び負担金、国
庫支出金、繰越金および町
債、不動産売払い収入など。
- 歳入については、人事異
動に伴う人件費の組替え、
乳幼児医療福祉制度の改正
に伴う増額補正、道路新設
改良費の増額、公園費及び
駅前整備事業費。
- 修正は、歳入で財産収入
の工業団地内町有地売払收
入を削除し、不足する財源
を財政調整基金繰入金をも
つて充当すること。
- 守谷町心身障害者福祉セ
ンター隣接地における“大
井沢・北守谷地区公民館”
と福祉施設併合建設に係わ
る陳情
- 非核法の制定を求める意
見書
- 病原性大腸菌〇一五七
による食中毒対策に関する
意見書
- 学校事務職員と学校栄養
職員の「義務教育費国庫負
担法」適用堅持を求める意
見書
- 道路特定財源の確保に関
する意見書
- 第九次治水事業五箇年計
画に関する意見書
- 一部採択・一部不採択
- 野木崎地内町有地売払收
入を削除し、不足する財源
を財政調整基金繰入金をも
つて充当すること。
- 不採択
- 一般会計補正予算
- 老人保健特別会計の平成
七年度精算金が確定したこ
とによるもの。
- 工事請負契約の締結
- 工事請負契約の締結
- ## 臨時会
- # 請願・陳情
- 皆さんから出された請願
・陳情の審査結果をお知ら
せします。
- 非核法の制定を求める陳
情
- けん銃追放に関する決議
を求める陳情
- 学校事務職員と学校栄養
職員の「義務教育費国庫負
担法」適用堅持を求める請
願
- 守谷町心身障害者福祉セ
ンター隣接地における“大
井沢・北守谷地区公民館”
と福祉施設併合建設に係わ
る陳情
- 一部採択・一部不採択
- 野木崎地内町有地売払收
入を削除し、不足する財源
を財政調整基金繰入金をも
つて充当すること。
- 不採択
- 一般会計補正予算
- 老人保健特別会計の平成
七年度精算金が確定したこ
とによるもの。
- 工事請負契約の締結

第89号

等の様々な格差があり、全国一律で権限委譲された場合、自治体ごとで行政サービスの格差が生じることが予想されるので、行政の効率性や職員の能力を高めていく必要があると思われる。当町においては管理職を中心とした研修会や、県に実務研修として職員を派遣するなどを行っている。今後は近隣市町村を含め人事交流を図り職員の資質向上、意識改革に努めていきたい。

吉田議員 近隣市町村と合併することは、行政の体力と能力を確保するための選択肢と思うが、将来的の時代の変化を考慮し、複数の選択肢を残していくだ

等の様々な格差があり、全国一律で権限委譲された場合、自治体ごとで行政の効率性や職員の能力を高めていく必要があると思われる。当町においては管理職を中心とした研修会や、県に実務研修として職員を派遣するなどを行っている。今後は近隣市町村を含め人事交流を図り職員の資質向上、意識改革に努めていきたい。

吉田議員 調理人の検査体制についてはどうか。

教育次長 検査を行ってから結果が出るまで三～四日かかるが、現在のところ、大腸菌は検出されていない。

吉田議員 O一一五七が発生した場合、迅速に対応するための具体的な方策につ

〇一一五七対策

町長 当町は次期国勢調査時には人口が五万人を超えることが予想されるので、市制施行を念頭におき、住民の声を聞きながら考えたい。

本定例会における一般質問は、去る九月十八・十九日の二日間にわたって行われました。
質問には九名が登壇し、活発な質問が行われました。
以下、その要旨を報告いたします。

般質問（要旨）

己亥賀

保健福祉部長 伝染病に指定されたので、人権やプライバシーの配慮をし、保健所と連携を取りながら対応したい。

力に対し六四%の充足率^{レギュラーパーク}が、人員や緊急自動車等については、ほぼ一〇〇%を足している。応援体制については、県内の二十八消防本部、八十五市町村間に

火葬場周辺の整備スケジュール

建設町でルについて伺いたい。
都市整備部長 公共下の整備については、赤地区も合わせて整備しと考えているが、平成には事業に入れよう

水道法花
たい成十年
進め

が減つてきていていると
象が起きている。現
会所をつくるための
外の方策を検討してほ
また、地域介護がで
造を伴つたモデルケ

いう現在の集団補助以はしい。常磐新線推進部長 独居人の方については、調査し、訪問している。中村（力）議員 駅前の開発や道路の整備等、これから行われる事業は全て



最終机分提予定地

常磐新線推進部長 役場の出張所的な施設や駐車場なども考えているのでご了承いただきたい。

る為に町有地を区画整理事業区域内に組み込むと説明をしているが、合わせて区域外に出た方の土地を利⽤して、減歩率を緩和することはできないのか。

辺土地区画整理事業地内の地権者や借地権者、借家の方々は、日々恐々たる思いで生活をしていると思う。こうした状況の中で、中高年齢層の方々による「駅周辺の開発を考える会」が発足し、駅周辺地区画整理事業についての素朴な問題が提起されている。以下、駅周辺の開発を考える会で提起されている諸問題について、町の見解を伺いたい。

守谷駅周辺地区整備事業 の諸問題

中村 力議員

常磐新線に伴う諸問題に
丁寧な取り組みを！

平野 寿朗 議員

中村（力）議員 新町の集会所については、区域外に出てられる方がいるので、集会所づくりに負担をする方々
われる。

時期に供給できるまでは、やはりできないのか。また新線により住宅都市整備公団の保有地に影響を与えると、いうことであれば、事業に対し何らかの負担を求めるることはできないのか。

した関係者の財政的な負担は重くなっていくわけである。新線計画が発表された当时と、現在の状況は、時代背景も変わつており、事業費を合わせ計画を見直すべきという意見があるがどうか。

常磐新線推進部長 事業費については、情勢の変化によつて、見直しは必要になつてくると思う。

中村（力）議員 現在公團が保有している土地を早い

高齢者にとつては、
にも財政的にもかな
坦であるが、区域内
とりの高齢者の現状
で、把握しているの

精神的の負
りの負
か。
一人ひ
につい
町長 現在も関係各課と
議を重ねて進めているが
ホームヘルパーの訪問等
活用できるよう協議を進
ていきたい。

平野議員 引つ越しや登
費用、その他諸費用の補
費については、代替地を
める方については個人負
になるわけだが、町の説

都市整備部次長　基準を伺いたい。
土地しか残らない場合は、
全面的に土地を買収する
もある。
平野議員　当初の計画よ
遅れていることにより、
々な問題が生じているが、
遅れた理由について伺い
い。
常磐新線推進部長　県の許
可に関する対応が遅れた
とが、一番の理由と思わ
る。

常磐新線に伴 丁寧な取り組

貢的の
町長 現在も関係各課と
議を重ねて進めていくが
ホームヘルパーの訪問等
活用できるよう協議を進
ていきたい。

